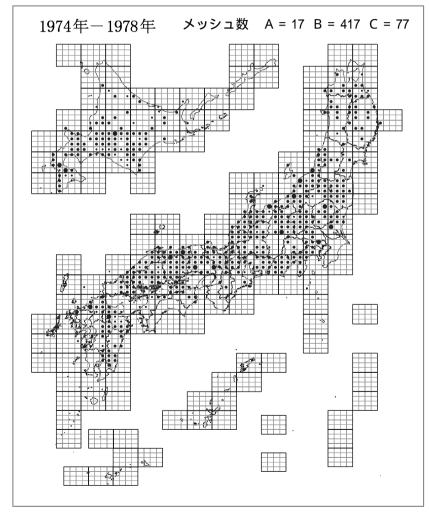
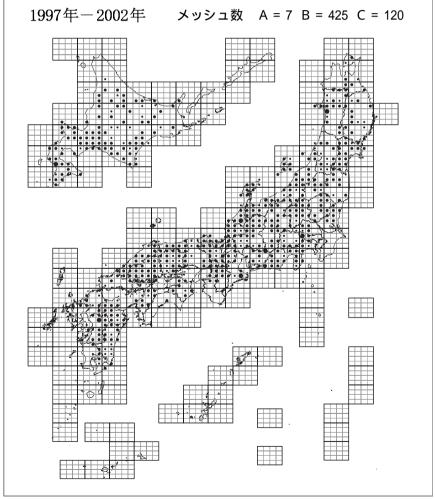
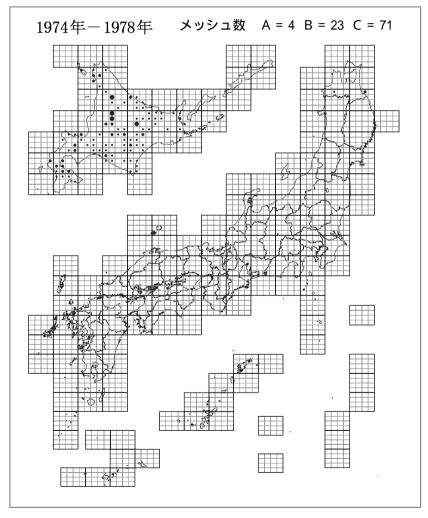
(分類) スズメ目アトリ科 Eophona personata

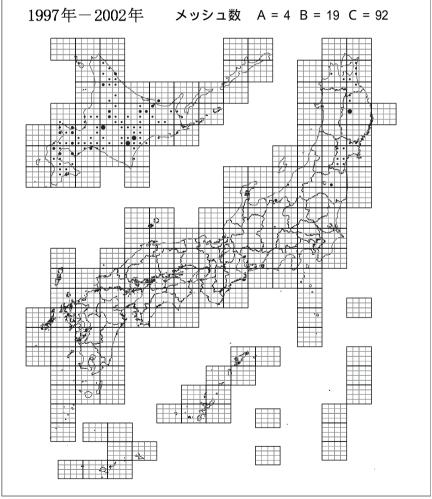
- (分布) 九州以北で繁殖。東北以北のものは本州中部以南で越冬。極東地域と朝鮮、中国東南部沿岸域に分布。
- (生態) 平地から低山の落葉広葉樹林にすみ、樹上に営巣する。3~5卵を産む。おもに昆虫の幼虫などを給餌する。非繁殖期には 群れで平地の林にみられ、広葉樹の漿果や乾果を大きなくちばしで割って食べる。





- (分類) スズメ目アトリ科 Coccothraustes coccothraustes
- (環境省 RDB 種) -
- (分布) 本州中部以北で繁殖。本州以南で越冬。ユーラシアの中・高緯度地域に広く分布。
- (生態) 落葉樹林の林縁や低木林の低木上に、4~6月につがい毎またはゆるいコロニーで繁殖する。3~6卵を雌が約10日抱卵し、約10日間で巣立つ。ヒナには昆虫の幼虫を給餌するが、成鳥はおもに漿果、種子などの植物質を食べる。

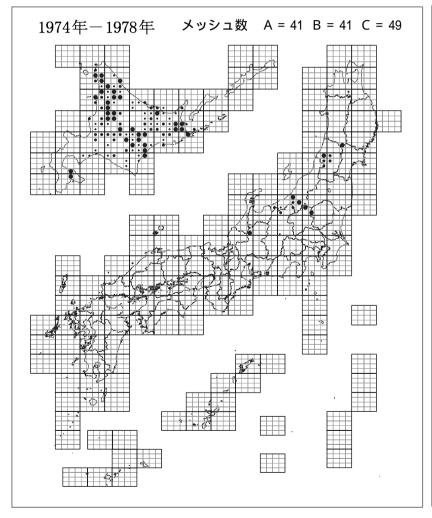


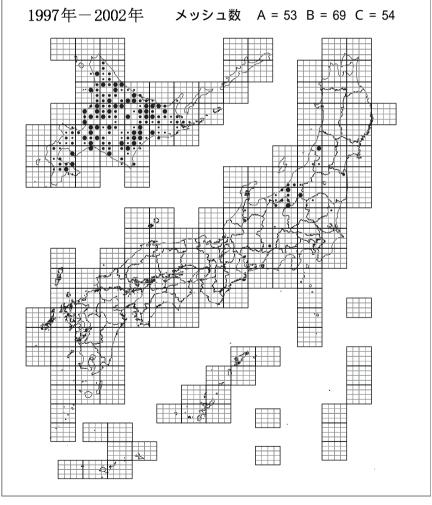


ニュウナイスズメ

(分類) スズメ目ハタオリドリ科 Passer rutilans

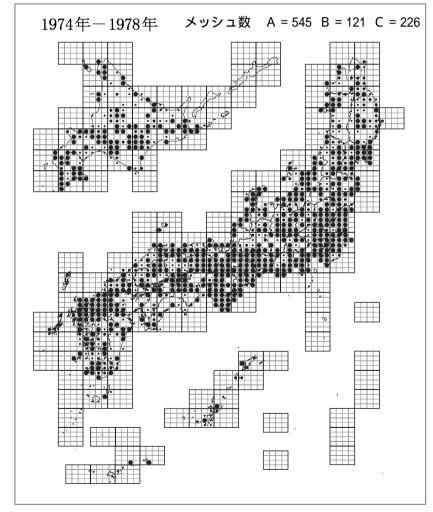
- (分布) 本州中部以北で繁殖。本州中部以南で越冬。アジア中・東部の温帯~亜熱帯に分布。
- (生態) ブナ林など落葉広葉樹林で繁殖し、樹洞や巣箱に営巣する。4~6 卵をおもに雌が14 日前後抱卵し、17 日前後で巣立つ。 ヒナには昆虫の幼虫などを給餌するが、成鳥はおもにイネ科草本の種子などを食べる。

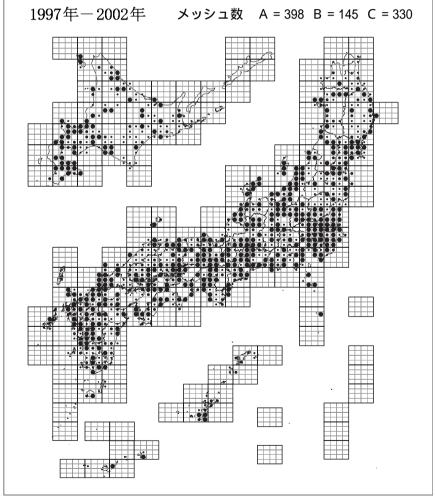




(分類) スズメ目ハタオリドリ科 Passer montanus

- (分布) 小笠原諸島を除く全国で留鳥。ユーラシアの亜寒帯~熱帯に広く分布。
- (生態) 市街地を含む平地から低山の人家付近にすむ。4~8月に人工物のすき間などに営巣する。4~7卵を12日前後抱卵し、14日前後で巣立つ。1繁殖期に2回繁殖するものもいる。ヒナにはおもに昆虫の幼虫を給餌する。雑草の種子から昆虫まで食性が広い。





(分類) スズメ目ムクドリ科 Sturnus philippensis

- (分布) 本州中部以北で夏鳥。サハリン南部と南千島で繁殖し、カリマンタン北部やフィリピンで越冬。分布範囲が狭い。
- (生態) 4月頃疎林や林縁に渡来し、樹洞や巣箱に営巣する。3~8卵を雌雄で11日前後抱卵し、18日前後で巣立つ。非繁殖期には群れを成し10月には渡去する。昆虫や漿果を食べる。

